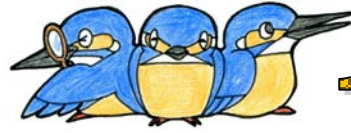


カワセミ通信



No.68

1月

発行：彩湖自然学習センター

発行日 H28.1.8

あけましておめでとうございます

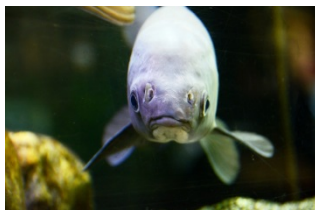
日頃より彩湖自然学習センターの活動にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。本年も皆様のための学習センターとして活動してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、センター周辺もミニ彩湖の水面が凍る季節になりました。そんなとき、水中の生きものたちは水草の陰に潜んでじっとしています。しかし、館内の水槽で泳ぐ魚たちは元気いっぱいです。みなさんは魚を見た時に、どこに注目しますか？体の大きさ、模様、色などでしょうか？今回は、魚の見分け方のポイントをご紹介します。

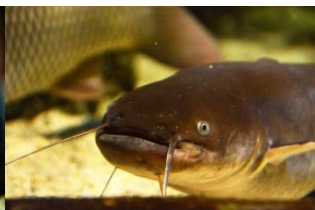
まずは「体の形」。ラグビーボールのような形（例：マグロ）、幅の薄い形（例：タイ）、平べったい形（例：エイ）、細長い形（例：ウナギ）と大きく分けて4種類あります。次に「ヒレ」。腹ビレ、胸ビレ、背ビレ、尻ビレ、尾ビレなどがありますが、魚の種類によってその数、形が違います。他にも鱗の大きさ、ヒゲの有り無し、口や目の位置などがポイントです。これらの形には魚の生息する環境や暮らしぶりが関係しています。

ここでクイズです！次の4種類はいずれもセンターで飼育している魚です。それぞれの魚の名前と背びれを線につなげてください（答えはページの一番下にあります）。

アオウオ



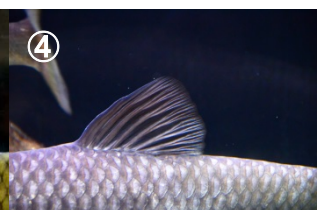
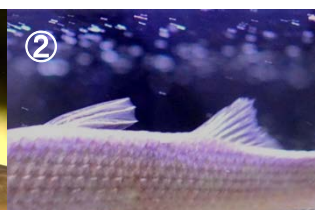
ナマズ



コイ



ボラ



ぜひ、センターで展示されている魚たちをじっくり観察して、どうしてこの形なんだろう？と考えてみてください。お気に入りの魚を見つけると、今まで同じように見え

ていた魚も「顔つき」が違^{ちが}うことがよく分かると思います（S）。

講座案内

(2月) ※冬の講座は防寒対策を万全にしてください

2月14日(日) ※雨天実施
「彩湖周辺の野鳥観察：晩冬」

今年度最後の野鳥観察会です。北へ戻る準備を始めた冬鳥たちを観察する最後のチャンスです。水辺で水鳥のオスの求愛行動が観察できるかもしれません。どなたでもお申込みいただける観察会です。

ご参加をお待ちしております。



- ◇対象：どなたでも（小学2年生以下は保護者同伴）
- ◇定員：20名
- ◇時間：10:00～12:00
- ◇持ち物：双眼鏡（貸出可）
- ◇参加費：100円（保険代）

2月21日(日) ※雨天実施
「竹を使ったものづくり」

道満でとれた竹で竹細工に挑戦しましょう！道具の使い方を練習しながら、思い思いの作品を作ります。コップ、貯金箱、おもちゃなど、1本の竹からいろいろな作品がつくれますよ。



- ◇対象：小学生以上の親子
- ◇定員：20名
- ◇時間：10:00～12:00
- ◇持ち物：軍手、作品を持ち帰る袋
- ◇参加費：100円（保険代）



☆申込方法：彩湖自然学習センターへ電話にてお申し込みください。各講座は定員になり次第、受付を終了させていただきます。なお、申込みは講座の1か月前から受け付けています。Tel:048-422-9991

※問い合わせ・受付時間 10:00～16:30

※詳しくは彩湖自然学習センターホームページ

(<http://www.city.toda.saitama.jp/site/saiko>)をご覧ください。